

# ごみの収集について

## 【ご意見】

長野市から転入してきたのでごみの収集が不便に感じます。プラごみですが、長野市のように袋が有料化しても良いので袋のまま捨てられるようにして欲しいです。

収集日の当番の必要性も疑問です。可燃ごみと同じように記名しておき、回収できない場合は残しておけば良いのではないかと思います。

もう一つ、枝葉の回収に可燃ゴミの袋を使わなければいけないとのことで、自宅敷地外の草刈りをすることもあります。が結構な量になります。

長野市のように透明な袋で捨てられると助かります。

このたびは貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。お寄せいただきました内容につきまして、下記のとおりご回答申し上げます。

## 【回答：廃棄物対策課】

本市では、平成12年からプラスチック製容器包装の分別収集を実施しておりますが、当初から指定袋を使用せず、収集所のかごに直接排出していただく方法をとっています。

この方法は、リサイクルに支障のある異物や不衛生な汚れたものの混入を防ぐために大変有効であり、収集後に必要な作業工程を省き、ごみ処理経費を削減することができます。

千曲市から排出されたプラスチック製容器包装は、日本容器包装リサイクル協会の品質評価では毎年Aランクをいただいております。

また、収集所から集められたプラスチック製容器包装を一時保管し、梱包している葛尾組合ストックヤード（所在地：坂城町 ※葛尾組合とは、本市と坂城町で設置している一部事務組合で廃棄物処理や斎場を担当しております）には、指定袋で収集した際に必要となる破袋機などの設備がない状

態であり、整備には費用がかかります。（収集後の異物除去作業費及び破袋機整備費で千曲市負担分として年間約22,000,000円の増額と試算）

しかしながら、指定袋での収集を望まれるご意見もあることから、今後予定されている施設改修の際に、指定袋での収集にも対応ができる設備の設置について、費用や収集方法などの面から、葛尾組合及び坂城町と協議し、検討してまいります。

市民の皆様には、当番活動などでご負担をおかけしておりますが、ご理解ご協力をお願いいたします。なお、収集日の当番活動については、それぞれの区が地域の実情に応じて時間や内容を決めたうえ、区民の皆様をお願いしております。

草の回収については、千曲市内にリサイクルできる事業者がないため、指定袋で収集して可燃ごみとして処理しております。また、庭木の剪定枝については、収集所管理の都合上、ステーション収集は行っておりませんが、平和橋下（市内八幡）において、第2・第4土曜日に無料で搬入を受け付けておりますので、ご利用ください。